

令和5年度 第2回
府中市国民健康保険運営協議会会議録

市民部保険年金課

令和5年度第2回府中市国民健康保険運営協議会

1 日 時 令和5年10月10日（火） 午後1時30分～午後2時30分

2 場 所 旧みどり幼稚園 会議室201

3 出席者 (1) 運営協議会委員

区分	氏名	出欠
被保険者を代表する委員	榎本 成子	×
	佐藤 俊浩	○
	藤見 義彦	○
	永安 省三	○
	比留間 吉郎	○
保険医又は保険薬剤師を代表する委員	櫻井 誠	○
	野本 和久	×
	金森 泰	×
	山本 純一	×
	宮崎 浩一	×
公益を代表する委員	前川 浩子	×
	奈良崎 久和	○
	比留間 利蔵	○
	日野 佳昭	○
	水野 洋子	○
被用者保険等保険者を代表する委員	神山 章一	×
	馬場 隆之	○

(2) 事務局

職	氏名
市民部長	沼尻 章
市民部保険年金課長	相馬 修央
市民部納税課長	北村 均
市民部保険年金課長補佐	堀 宗生
市民部納税課長補佐	青木 眞輝
市民部保険年金課保険税係長	村田 憲洋
市民部納税課滞納対策係長	宇田 泰平
市民部保険年金課事務職員	持田 きなり

4 傍聴者 2人

令和5年度第2回府中市国民健康保険運営協議会

(令和5年10月10日開催)

会議録(要点筆記)

[各委員着席]

保険税係長： ただいまより「令和5年度第2回府中市国民健康保険運営協議会」を開催いたします。

皆様にはお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

保険税係長が、配布資料の確認を行った。

保険税係長： なお、榎本委員、前川委員、野本委員、金森委員、山本委員、宮崎委員、神山委員につきましては、本日欠席との連絡をいただいておりますので、ご報告いたしますとともに、出席が委員定数の2分の1を超えておりますので、本協議会が有効に開催されますことを申し添えます。

それでは、本日の議事について、会長、よろしく願いいたします。

会 長： それでは、早速ですが、議事日程に基づき、始めたいと思います。

はじめに、本日の会議の傍聴希望者ですが、2名希望者がいらっしゃるということでございます。府中市附属機関等の会議の公開に関する規則に基づき、傍聴を承認してよろしいでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： 異議がないようですので、傍聴希望の方は、お入りいただければと思います。

[傍聴者入場]

会 長： それでは、日程第1の会議録署名委員の指名を行わせていただきます。
会議録署名委員は、会議終了後、その会議録を作成するに当たり内容確認
及び署名をしていただくこととなります。

指名は会議ごとに行い、その順番は慣例として委員名簿の選出区分の記
載順としておりますので、第2回会議の会議録署名委員には、被保険者を
代表する委員から佐藤委員、保険医又は保険薬剤師を代表する委員から櫻
井委員、公益を代表する委員から比留間利蔵委員にお願いしたいと思いま
すが、いかがでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： ご異議がないようですので、各委員には、本日の会議の会議録署名委員を
お願いいたします。

続きまして、日程第2「国民健康保険税率等のあり方について」を議題と
いたします。

本日は、市長がお見えになっています。市長よりご挨拶と諮問をいただき
たいと思います。高野市長よろしくお願いいたします。

市長が挨拶・諮問を行った。

[諮問書受け渡し]

会 長： ただいま、高野市長より諮問書を受け取りました。委員の皆様にも事務局
から写しを配付させていただきます。

[諮問書の写しを配布]

会 長： ありがとうございます。

高野市長は、他の公務のため、ここで退席されますのでご了承ください。

[市長退席]

会 長： それでは、議事を進めたいと思います。なお、事前に資料を送付した際の通知にも記載のありましたとおり、次回、引き続きご議論いただく場を設けることとなっておりますことを予めお伝えさせていただきます。まず、事務局より資料の説明をお願いします。

保険年金課長補佐が、資料の説明を行った。

会 長： 今、資料1-1及び1-2の説明が終わりました。本日は、説明が多岐に渡り、この後も説明がございますので、説明の途中ではございますが、ここで質疑応答の時間を設けたいと思います。ここまでの内容についてご質問をお願いします。また、確認事項がございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。それでは説明を再開してください。

保険年金課長補佐が、資料の説明を行った。

会 長： 全体の説明が終わりましたので、これよりご質問をお願いします。また、確認事項がありましたらお願いします。

委 員： はい、資料1-3なんですけれども、赤字解消に向けて、所得割を0.55パーセント、均等割を4,500円ずつ引き上げることで、令和24年度に赤字が解消されるというお話なんですけれども、この算定根拠には率だけで、人数やその他の要素が加味されていらっしゃるかと聞いたんですけれども、これは他の26市も同じように、そういった項目は加味しないで赤字解消に向けて、算出されているのでしょうか。

会 長： 答弁願います。

保険年金課長補佐： はい、会長。

会 長： どうぞ。

保険年金課長補佐： はい。ただ今、ご質問いただいた質問についてお答えさせていただきます。

26市全市に確認したわけではないんですけれども、近隣の市に確認しましたところ、やはり将来的な予測というのはかなり難しいので、基本的には現時点での状況で試算をしているということを聞いております。以上でございます。

会 長： 答弁終わりました。

委 員： はい。わかりました。そうすると、予定通りにはもしかするといかないこともありえるということですね。わかりました。ありがとうございます。

会 長： ありがとうございます。他に質問はございますか。よろしいでしょうか。それでは、最初にお伝えしたとおり次回の運協にて、諮問内容についてご議論いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、日程第3「産前産後期間の国民健康保険税の減額等について」を議題といたします。事務局より説明願います。

保険年金課長補佐が、資料の説明を行った。

会 長： 説明が終わりました。ご質問・ご意見等はございますでしょうか。よろしいでしょうか。ご質問がないようですので、本件は了承としてよろしいでしょうか。

委 員： 異議なし。

会 長： それでは、これで本件は了承とさせていただきます。次に、続きまして、日程第4の「その他」についてを議題といたします。事務局から何かございますでしょうか。

保険税係長： はい、会長。

会 長： どうぞ。

保険税係長が、事務連絡を行った。

会 長： 他に何かご質問などございますか。よろしいでしょうか。

それでは、他にないということでございますので、以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。これをもちまして、令和5年度第2回府中市国民健康保険運営協議会を閉会いたします。議事運営にご協力いただきまして、ありがとうございました。